

幕張車両センターの排水の一部が雨水用の公共下水道に接続されていたことについて

JR東日本千葉支社で、管内の建物排水の自主的な調査を行っていたところ、幕張車両センター(花見川区幕張本郷 5-1)内の事務所建物2階の社員用トイレ1箇所ほかの排水が当社排水管を通過して、当社用地内を横断している公共下水道(雨水管)に接続していることが8月27日に判明いたしました。

これは、昭和57年に当該建物の増築工事を行った際、誤った接続をしたものです。

当該設備については、判明後ただちに使用停止した後、千葉市にご報告すると共に、是正工事を実施し、8月30日までに完了しております。

関係者の方々にはご迷惑をおかけ致しまして、誠に申し訳ありませんでした。

今後、再発防止に取り組んでまいります。

1. 該当する建物および排水設備の状況

- 今回、誤接続が判明したのは、幕張車両センター内建物全36棟中、事務所建物1棟であり、該当の設備は2階の社員用トイレ、洗面台、流し台です。
- 上記設備の排水は、用地内に埋設されている当社排水管(雨水管、長さ約420m)を経由した後、用地内を横断している公共下水道(雨水管)に接続されておりました。
- 同建物の1階から3階にあるその他のトイレ、流し台等の排水設備は汚水の排水系統に適切に接続されておりました。また、車両センター内の他の建物も適切に接続されておりました。

2. 誤接続の経緯

- 昭和57年に当時の国鉄が該当する建物において増築工事を行った際に、誤って雨水排水系統に接続したものであることが、当時の図面から確認されました。

3. 判明後の対応

- 8月26日に図面確認で雨水の排水系統に接続されている可能性があることがわかったため、速やかに該当する設備を使用停止としました。8月27日に用地内の排水経路を辿り、公共下水道(雨水管)に接続されていることを確認しました。
- 8月28日に千葉市下水道局に連絡し、是正工事について協議を行いました。
- 8月28日～30日で、該当する設備の排水を汚水の排水系統に接続する工事を行いました。